

平成 30 年度 第 1 回 田辺市文化財審議会 議事録 (要旨)

日時：平成 30 年 6 月 11 日 (月) 10 時～11 時 45 分

場所：田辺市民総合センター 4 階 交流ホール

出席委員 17 名

事務局 10 名 (各教育事務所 4 名含む)

開会

教育委員会あいさつ

議事 ①三栖組大庄屋眞砂家屋敷跡の諮問について

【事務局】所有者、申請までの経緯、申請内容の説明

申請書の承認、調査委員 2 名選出

②木守の風穴の諮問について

【事務局】申請内容の説明

申請書の承認 調査委員 3 名選出

報告 ①平成 29 年度 事業報告

意見：上御殿の調査内容について

回答：史料等の確認、建物の傷みについては聞いていない。

②平成 30 年度 事業計画

意見：資料館事業の減額について

回答：平成 29 年度は旧資料館の屋根修繕及び展示パネル作成で増額しており、平成 30 年度予算が通常の前算額。

その他の意見等

- ・シマユキカズラ自生地周辺でゴミが多く清掃活動をボランティアで行う予定だが、審議会委員へも呼びかけたい。
→関係機関と連携し検討する。
- ・来たる東南海地震について委員の皆さんの意見を聞きたい。
→たなべるは建設当初、津波想定範囲外であったが、現在は浸水区域である。庁内で問題が指摘されている。
→安政や宝永の津波では屋敷町は浸かっている。想定の見直しが必要では。
→次回に来る津波の場合分けやレベル分けが必要では。
- ・教育委員会の指針としている「田辺市の文化財保護について」を具体化することについて、各委員が課題を持ち帰り、次回の会議で審議会の方向性を決め、具体化していくこととする。次回開催は 8～9 月頃を予定。